鳴門教育大学大学院 准教授 坂本有芳

今後の国際連携について

実践内容の共有―イベント





実践内容の共有―ケーススタディ



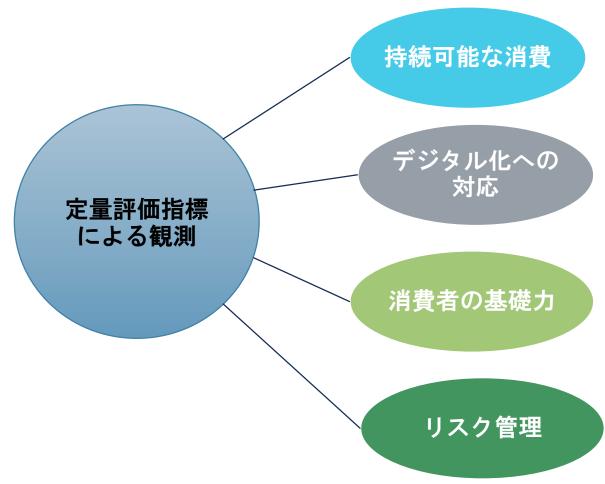








国際比較可能な定量評価指標の開発



- ・食品ロス、衣料品ロス
- ・エネルギー利用
- •淡水利用
- ・消費者の選択と購入 etc.
- •被害の発生状況
- ・取引・サービスでのデジタル利用度
- •情報リテラシー etc.
- •消費者被害
- ・金銭管理・金融リテラシー
- ・リーガルリテラシー
- •批判的思考 etc.
- ・災害時への備え・対応
- パンデミック発生への備え・対応
- ・子ども・高齢者の事故
- •製品事故 etc.